

子育て支援

(こども部)

令和7年度 京丹後市保育所・認定こども園 運営内容

2025/4/1

◆ 保育所

区分	運営	住所	施設名	所長	内線 番号	市外局番 (0772)		定員	受入年齢	入所人数					開所時間			一時 預かり	子育て支援 センター			
						電話	ファックス			0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月～金	土			休日		
公立	公設公営	京丹後市	網野町島津1180	藤本 和枝	3697	72-0596	72-0596	100	10ヶ月以上児	51	1	6	5	14	10	15	7:30～18:30	7:30～12:30				
			網野町木津1357-3	吉岡 里美	3698	74-0004	74-0004	120	10ヶ月以上児	32	1	4	3	10	6	8	7:30～19:00	7:30～18:00				
			丹後町中野242	田宮 弘子	4696	76-1249	76-1259	80	10ヶ月以上児	6	0	0	0	2	1	3	7:30～18:30	7:30～12:30				
			久美浜町1322	深田 美和	6697	82-0142	82-0142	120	10ヶ月以上児	58	0	9	10	8	18	13	7:30～18:30	7:30～12:30				
	公設民営	(福) みねやま福祉会	大宮町河辺4713-8	野木 典子		68-1471	68-1472	230	6ヶ月以上児	174	3	19	29	37	48	38	7:00～20:00	7:00～19:00	7:30～18:30	○		
私立	(福) みねやま福祉会	峰山町室24	ゆうかり乳児保育所	鈴木 さわ子		62-0045	62-6322	20	2ヶ月～2歳児	6	2	3	1			7:30～19:00	7:30～18:00		1施設			
										6	2	3	1	0	0	0						
										327	7	41	48	71	83	77						
合 計																						

◆ 認定こども園

区分	運営	住所	施設名	園長	内線 番号	市外局番 (0772)		定員	受入年齢	入 園 人 数					開所時間			一時 預かり	子育て支援 センター
						電話	ファックス			児童数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月～金		
公立	京丹後市	峰山町長岡1677-2	峰山こども園 (1号)	梅上 美智恵	1691	69-1155	62-2975	40	3歳以上児	3					1	0	2		
			峰山こども園 (2・3号)				199	1	31	37	43	42	45	7:30～18:00				○	
		大宮町扇形167	大宮こども園 (1号)	谷口 有香	2695	68-3005	68-0909	40	3歳以上児	10				3	6	1			
			大宮こども園 (2・3号)				134	1	20	34	18	30	31	7:30～18:00			○		
		網野町小浜133	網野こども園 (1号)	松崎 美穂子	3694	72-4422	72-4422	20	3歳以上児	10				3	4	3			
			網野こども園 (2・3号)				93	2	14	20	22	13	22	7:30～18:00			○		
		丹後町閑人300	丹後こども園 (1号)	高田 悦美	4695	75-8030	75-8031	20	3歳以上児	3				0	0	3			
			丹後こども園 (2・3号)				180	6ヶ月以上児	55	1	11	8	12	12	11	7:30～18:00		○	
		狹条町木橋551	狹条こども園 (1号)	西村 久美子	5691	65-0121	65-2135	20	3歳以上児	1				1	0	0			
			狹条こども園 (2・3号)				140	6ヶ月以上児	123	3	12	26	25	24	33	7:30～18:00		○	
私立	(福) みねやま福祉会	久美浜町浦明570-1	かふと山こども園 (1号)	橋本 真理	6698	83-2177	83-2278	20	3歳以上児	2				1	1	0			
			かふと山こども園 (2・3号)				140	6ヶ月以上児	83	0	18	14	17	17	17	7:30～18:00		○	
							716	8	106	139	146	149	168			6施設	5施設		
		峰山町杉谷283	ゆうかり子ども園 (1号)	鈴木 さわ子		62-0343	62-0344	12	3歳以上児	8				4	3	1			
			ゆうかり子ども園 (2・3号)				138	6ヶ月以上児	138	4	20	24	25	34	31	7:00～19:00	7:30～18:30	○	
		(福) 不動園	久美浜町永留246-4	こうりゅう虹こども園 (1号)	山副 祐子		84-0221	84-0200	12	3歳以上児	12				0	6	6		
	こうりゅう虹こども園 (2・3号)					77	0	9	21	11	15	21	7:00～20:00	7:30～18:30	○	○			
網野町網野721	あみの夢こども園 (1号)		岩木 久美子		72-0619	72-0613	3	3歳以上児	3				1	2	0				
	あみの夢こども園 (2・3号)					90	6ヶ月以上児	74	1	7	13	13	18	22	7:00～20:00	7:30～18:30	○		
合 計																	3施設	1施設	

峰山こども園の教育

研究目標	心豊かでたくましく、生き生きとあそぶ子ども テーマ “元気いっぱい 笑顔いっぱい こども園だ～いすき♡” ～ 思いを伝えながら夢中になって遊ぶこどもをめざして ～
研究主題	◎一人一人の子どもが安心安定の「包み込まれている」という感覚の中で、先生や友達に思いを伝えながら、夢中になって遊びや生活を進めるためには、どのような環境の構成や保育教諭の援助が必要か。
教育の重点	・園児自らが環境に関わり、感動する体験を大切にし、豊かな感性を養う。 ・自分の思いや考えを表現し、行動できる力を養う。 ・遊びを中心とした中で、ことばの力やコミュニケーション力を養う。 ・園児を取り巻く生活環境や健康について実態を把握し、基本的な生活習慣や態度を育てる。 ・地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。 ・常に園内外での安全指導・安全対策に留意する。
成果と課題	○一人ひとりの思いを受け止め、行動を認めることにより、園児が安心して遊びや生活に向かう姿が見られるようになってきた。 ○それぞれが興味のある遊びを年齢を超えて交流する中で、年上の友達に対する憧れや5歳児が年下の友達に優しく関わる姿が見られた。 ○運動遊びに継続して取り組むことで体幹が育ち、他の運動遊びに取り組みもうとする園児が増えた。 ○園児の興味や関心に合わせて環境を整えたことで、じっくり取り組む園児の姿が多く見られるようになり、また頑張っている姿を認めることで友達にも意識を向けられるようになり、協力して遊びを進める楽しさを味わう機会が増えた。 △熊の出没や交通量の多さから園児の安全を考え、園外へ出る機会が少なかった。 △園児の興味のある遊びに合わせて環境を工夫したが、季節に合わせて絵本を入れ替えたり環境を再構成したりするなど、細かい部分の配慮が十分でなかった。 △送迎時に丁寧に園児の様子を伝えたり、ドキュメンテーションを通して日々の学年の活動の様子を知らせたりするよう努めたが、保護者と園児の様子や育ちについて共有することが難しかった。 ○保護者の様子を見て個々に懇談することで、保護者の悩みに寄り添い、よりよい支援の方法について一緒に考えることができた。 ○職員会議のやり方を見直し、グループに分かれて保育を振り返り、園児の姿や学びについて語り合うことで、他の職員のアドバイスを聞くことができ、翌月の保育につながる事ができた。 ○午睡時間を利用し、園児の学びの様子について全職員に説明することで、園児への関わり方等を共通認識することができた。

特徴的な活動



《節分の日の豆煎りに
興味深々》

《継続して取り組んでいる
チャレンジタイム 》



《廃油を使った
キャンドルづくり》

《5歳児のために4歳児が企画した
にこにこはっぴーの会》



《交通安全教室》



大宮こども園の教育

研究目標	人との関わりや様々な体験を通して、 心豊かでたくましく、自分らしく生き生きと遊ぶ子ども
研究主題	テーマ 「わくわく げんき えがおのわ」 ～心動かされる環境の中で、意欲的に遊び、育ちあう子どもをめざして～
教育の重点	・健康・安全な生活に必要な習慣や態度を育成する。 ・身近な環境や自然に自ら関わる行動力、発見や考えたことを生活に取り入れる力を育成する。 ・自分の思いや考えを伝えたり、人の話を聞いたりする豊かなコミュニケーション力を育成する。 ・園生活での身近な人と親しみ、関りを深め、思いやる心と豊かな人間関係を結ぶ力を育成する。
成果と課題	○研究主題である「心動かされる環境づくり」を意識して保育環境を整えることで、子ども達が身近なもの・ことに興味関心をもち、自ら関わろうとする姿が見られた。 ○乳児保育では、一人ひとりの発達や興味・関心に寄り添った保育を進めてきた。安心して過ごせる環境の中で、子ども達は身近なもの・ことに興味をもち自ら関わる姿から、乳児から探究の芽が育っていると感じた。 ○昨年度に引き続きカメの飼育を通して生き物の生態に気づいたり、ザリガニの脱皮の様子に驚きや発見を感じたり、また菜園活動では収穫から数や量、長さなどに興味をもち調べたりと、身近な体験から探究的な学びが育っている。 ○園の取り組みを通して、保護者や地域、小中学校との関わりを深めながら、「わくわく げんき えがおのわ」が広がってきている。 △架け橋期におけるねらいや育てたい姿について、十分な連携が取れていないままでの体験入学となってしまう、園と小学校での共通理解をさらに深めていくことが課題である。

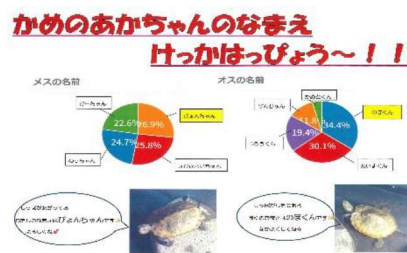
特徴的な活動



築山でアスレチックに挑戦



カメのお母さん“のぼり子ちゃん”が行方不明に！
「水の所を探してみよう」「大好きなミミズを置いたら帰ってくるかな」



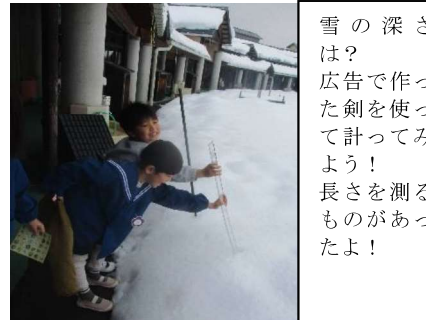
赤ちゃんの名前アンケート実施！
お家の人達と一緒に投票し、2匹の子カメの名前が決まりました！



安心できる環境だからこそ、
探索活動に向かえる。



探究的な学び…大根を計ってみよう！
どっちが重いかな？



雪の深さは？
広告で作った剣を使って計ってみよう！
長さを測るものがあつたよ！

網野こども園の教育

研究目標	園児自らが主体的に環境に関わり、幸せでたくましく生きる力を育む。
研究主題	どきどき わくわく きらっ！ ひとりひとりがかがやいて ～なんだろう？やってみよう！つながり合う子どもたち～
教育の重点	・園児の生活環境の実態を踏まえ、健康で安全に過ごせる習慣や態度を育成する。 ・安心できる環境のもと、様々な体験を重ねる中で、豊かな感性を養う。 ・一人一人の思いや考えを受け入れ、コミュニケーション力や主体的な行動、探究心を育む。 ・地域の自然や文化に触れ、様々な生活や社会の体験を通し、郷土への愛着と豊かな人間関係を育む。
成果と課題	○園児の心の動きや育ちを可視化した『心の育ち指標図』を土台に、遊びや生活の写真を用いて園児の見取りを重ねることで、目に見える姿だけでなく挑戦しようとする気持ちや友達と関わりの中での、心の育ちにも目を向けられるようになってきた。 ○主体的・探究的な遊びを大切にし、自然や自然物を取り入れた遊びや、体を思い切り動かしてチャレンジできる環境を整えてきた。また、園児の遊びを見取りながら、環境を工夫してきたことで、自ら遊びを考え試しながら遊びを進めていこうとする姿が育ってきている。 ○絵本に親しむ環境づくりとして、図書館ボランティアや保護者による読み聞かせや図書館訪問を行った。また、保護者には図書館職員による講演会を開催し、読み聞かせの大切さや絵本のもつ力について理解を深める機会とした。これらの取組を通して、園児は絵本の世界に親しみイメージを広げる姿が見られるようになり、家庭においても親子のコミュニケーションを深めるきっかけとなり、絵本がより身近な存在として広がっている。 △地域や保護者を巻き込んだ教育活動をより計画的に展開していきたい。
特徴的な活動	

島津保育所の保育教育

保育の理念	○「生き生きとした子どもをめざして」児童福祉法の理念に基づき運営し、保育所保育指針に基づく適切な保育過程で、きめ細やかな保育を行う。 ○集団の中で一人一人の能力を最大限に発揮できるよう、豊かな人間性をもった子どもを育成する。 ○地域や家庭との連携の中で、子どもが安心・安定して過ごし、保護者が安心して子育てができる環境を整える。			
保育の目標	乳幼児の一人一人が意欲的に環境に関わり、充実感や満足感を味わいながら、心も体もたくましく生きる力を育む テーマ「わくわく どきどき やってみよう！ みーんなつながれ しまづっこ」 ・生き生きと遊ぶ子ども ・自分のことは自分でしようとする子ども ・自分の思いが言え、人の話を聞く子ども ・食べることに関心をもつ子ども			
保育方針	○十分に養護の行き届いた環境の中で情緒の安定を図り、一人ひとりの子どもが安心して生活できるようにする。 ○自然体験や異年齢との触れ合い、様々な遊びを通して、豊かな人間性をもった子どもの育成に努める。 ○経験したことを言葉で伝え合う力を育てる。 ○地域や家庭と連携をもち、安心、安定した生活の中で情緒の安定を図る。 ○網野学園アプローチプログラムを基に、環境や遊びを通して総合的な保育を進め人間形成の基礎を培う。			
成果と課題	○担任や担当に関わらず、活動や状況に応じて子どもを見守り関わっていけるよう、声を掛け合い協力して子ども一人ひとりに寄り添った関わりをすすめたことで、子ども達が安心して過ごす姿が見られた。 ○ペアを作って活動する機会をもったり、異年齢児と自然にかかわって遊べるよう環境を工夫したりしたことで、年上児に憧れの気持ちや年下児にいたわりのきもちをもったりする姿が見られた。 ○地域の方と多様に交流する機会をもち、人と関わることや体験の幅を広げることができ、人と関わる楽しさを感じたり、地域の方や施設、自然などに関心をもったりする姿が見られた。 △熱中症やクマ出没の懸念から、散歩に行く機会が少なかった。 ○応答的な関わりや丁寧な言葉でのやり取り、一人ひとりの思いを聞き引き出す関わりなど、言葉を使うことを大切にすることで、経験したことを言葉で伝えようとする姿が見られた。 △小学校と共に体験入学などの行事内容について計画し、実施することができなかった。			
特徴的な活動 (写真添付も可)	網野デイサービス 利用者との交流 	ボランティアさん による読み聞かせ 	サッカー教室 	地域の方から夏 野菜の苗を購入 
	祖父母への 絵手紙投函 	網中吹奏楽部の 演奏鑑賞と交流 	餅花づくり 	防火教室（煙体験） 

たちばな保育所の保育教育

保育の理念	・「生き生きと活動できる子どもをめざして」 幼児期の特性及び発達の過程、保育所保育指針に基づく適切な保育過程で、きめ細やかな保育を進める。 ・保護者との信頼関係を築き、子育てを共に行う。 ・地域の子育て支援の充実を推進し、安心して子育てができる環境を整える。
保育の目標	○子ども自ら主体的に関わり、心豊かにたくましく生きる力を育む。 『みんな だいすき ♡ つながれ たちっこ』 ～わくわく きらきら あそんで 感じて 育ちあおう！～
保育方針	・将来に向けて未来を切り拓く力の基礎を養う。 ・一人ひとりが安心安定して生活し、心豊かに主体的に活動する力を養う。 ・自分の思いや考えを様々な方法で表現したり、相手の話を聞いたりする力を育む。 ・地域の自然や様々な人との出会いや経験から、いたわりや優しさ、思いやりの心を育む。 ・保・幼・小中一貫教育を進め、乳幼児・児童の発達や学びの連続性を考慮した保育・教育を行う。
成果と課題	○網野学園が目指す非認知能力について保幼小中一貫教育の公開保育や授業研修で討議し学びを保育に活かし、自分と向き合う力、高める力、つながる力を育むことできた。 ○保育指針を踏まえ子ども一人ひとりに寄り添った保育を職員が実践することで、安心安定のもと主体的に遊びや生活に取り組み、生き生きと過ごすことができた。 ○異年齢児や小中学校、地域の方と触れ合うことで思いやりや憧れ、親しみの気持ちをもち、豊かな人間関係や様々な体験をして健やかに成長した。 ○ドキュメンテーションや動画で子どもの姿や保育を可視化して保護者に伝えていくことで保育の中での育ちや成長を共に喜び、さらに信頼関係を築くことができた。 ○「やってみよう」「楽しい」と思える環境を整えることで遊びを通して思いを伝えたり探究したりし、子ども同士の関わりも深まった。 △安心できる場や人の中では自己発揮できるが、初めての環境に不安を感じる姿が見られ、自己肯定感を高めていくことが課題ある。

特徴的な活動



丹後こども園の教育

研究目標	生き生きと遊び、人との関わりや体験を通して、心豊かでたくましく生きる力をもつ園児を育成する。
研究主題	“いっぱい遊んでつながって みんな大好き♡たngoの輪” ～一人一人が輝き、育ち合えるこども園をめざして～
教育の重点	・異年齢交流を通して、人と人とのつながり、いたわりや優しさ、思いやりの心を育み、心豊かな人間性・社会性をもった園児を育成する。 ・人の言葉や話などを聞こうとする意欲や態度を育て、経験したことや思いを自分の言葉で表現する言葉力やコミュニケーション能力を育む。 ・丹後学園の保育所、小中学校と連携を深め、園児の発達や学びの連続性を考慮した教育・保育に努める。 ・地域に根ざした園づくりや、たくましく健やかな心と体をもった園児を育む。 ・家庭との連携を密にし、保護者との信頼関係を深め、園児の成長の喜びなどを共有し合い、自己肯定感、自己有用感が育つよう支援する。 ・職員一人一人が自己の職務、役割に意欲や責任をもち、資質向上に努める。
成果と課題	○異年齢児との自然な交流の中で自分のしたい遊びを見つけ、保育教諭等や友達と一緒に繰り返し楽しんだり、真似たりすることで友達とのつながりを嬉しく思うことができた。 ○自分の思いや考えを自分なりの方法で表現する姿が増え、相手に伝わる喜びや人とコミュニケーションをとる大切さを感じられるようになった。 ○校種間での交流は、園児、児童、生徒それぞれの目線で互いの姿に興味や関心をもち、自ら関わり、人の温かさやつながることの楽しさを感じることができた。 ○宇川保育所との交流では、毎月、交流週間を設け、様々な活動や遊び、触れ合いを行い、互いに刺激し合って仲良くなっていった。また交流する際には、常にねらいをもち職員同士で連携しながら進めていった。 ○それぞれの職員が研修で学んだことは、日々の保育で実践するとともに他の職員と共有することで、全職員が保育実践に生かすことができた。
特徴的な活動	   宇川保育所との交流（川遊び・ハロウィン等） お店屋さんごっこ （作ったものを年下の友達に）    中学生との交流 親子で防災教室 （段ボールベット作り） 小学校とのなかよし交流会

宇川保育所の保育教育

保育の理念	○「主体的に生きる子どもの育成」をめざして、様々な環境を子どもと共主体で考え、一人一人が自己発揮しながら成長する姿を見守り、支援する。 ○地域や家庭とともに、豊かな生活体験や保育環境の充実を図る。
保育の目標	「心豊かでたくましく、生き生きと遊ぶ子ども」 テーマ「みんなだいすき！あったかは一と♡」 ～いっぱいかんじて つたえよう～
保育方針	○日々の遊びや活動の中で、自分から挑戦しようとする気持ちを育み、挑戦の積み重ねを通し、充実感や達成感が味わえるようにする。 ○様々な人と関わる心地よさを感じながら、自分の思いや考えを言葉で伝える力を育てる。 ○地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。
成果と課題	○子どもの興味と、保育者のねらいを兼ね合わせて遊びや活動の内容を考え、楽しい挑戦だけでなく、少し難しい挑戦にも取り組んだ。子どもの様々な気持ちを受け止め寄り添いながら関わる中で、繰り返し挑戦したり、粘り強く取り組んだりする姿が見られるようになり、充実感や達成感に繋がった。 ○地域の人やいちがお園の利用者、丹後こども園の友達など、様々な人と関わる機会を設けることで、相手の立場に応じた関わり方を少しずつ考えるようになり、思いや考えを伝えながら楽しいやり取りを重ねることができた。 △様々な人と関わる中で、大人に対しては人懐こく自分から関わろうとするが、同年齢の友達に対しては、丹後こども園との交流の中でも不安や緊張を感じる子どもがいたため、安心できるような関わりを心がけた。 ○鮎の放流の手伝いや碓高原ふれあい広場など宇川ならではの行事に加え、今年度は地域の人達と交流する機会をたくさん設けたことで、子ども達は地域の人を身近に感じて親しみをもち、自分から積極的に話しかけて関わるようになった。
特徴的な活動 (写真添付も可)	 鮎の放流 (宇川)  碓高原ふれあい広場  砂場で温泉ごっこ  運動遊び  丹後こども園との交流 (どろんこ遊び)  地域の人との交流

弥栄こども園の教育

研究目標	心豊かでたくましく生きる力をもつ子どもを育成する。
研究主題	テーマ 「げんき！やるき！ゆうき！」～ハートパワーでつながるえがお～
教育の重点	・自らの健康に関心をもち、健康や安全な生活に必要な習慣や態度を育成する。 ・人の言葉や話を聞こうとする意欲や態度を育て、経験したことや思いを自分の言葉で表現するなどコミュニケーション能力を育成する。 ・身近な人との関わりを通して、思いやりやいたわりの心を育み豊かな人間関係を結ぶ力を育成する。 ・地域の自然や文化に触れ、豊かな感性や表現力を育成する。
成果と課題	○様々な場面で気持ちが不安定になったり気持ちが切り替えにくかったりする園児の姿があったが、思いを受け止めながら寄り添い、自己決定して行動できるよう援助をしてきたことで、主体的に行動する園児の姿が増えてきた。 ○「探究」をキーワードに、環境構成や関わり方など、常に考えながら関わり、園児の思いや考えを受け止めながら活動することで、思いを様々な方法で表現し、主体的に活動に取り組むことができた。 ○「育ちと学びをつなぐ架け橋サポート事業」の研究を進めることで、小学校との交流や連携を意識しながら実践し、活動を振り返ったり環境を工夫したりして、日々の教育・保育を進めることができた。 △様々な活動を小学校と連携し取り組んだが、小学校と連携した振り返りが不十分であった。 △天候や気温、熊の出没などにより、散歩に出る機会がもちにくく、いろいろな地域の自然等に触れる機会が少なかった。
特徴的な活動	実体験を通して様々な事に興味や関心をもち 主体的に活動しようとする。  朝マラソン・異年齢交流  野間川鮎の放流  芋の苗植え(架け橋交流)  地域との交流  泥遊び  架け橋研究 (小学校との連携)

かぶと山こども園の教育

研究目標	1 園児自らが興味関心をもって環境に関わり、心豊かでたくましく生きる力を育てる。 2 人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、人権を大切にする心を育てる。 3 相手の思いを受け止めながら、自分の思いや考えを表現する力を育てる。
研究主題	「元気 勇気 笑顔 つながれ仲間」 ～ぼくも わたしも みんなだいすき 一緒にあそぼう！友達っていいな～
教育の重点	・主体性、協同性、自己肯定感を育む。 ・自分の思いや考えを表現し、人と関わる力を養う。 ・自らの健康やリズムある生活に関心をもち、基本的生活習慣や態度を養う。 ・人権尊重、規範意識や道徳性、社会性を培う。 ・地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。
成果と課題	○5歳児がリーダーとなって、わくわくひみつきち山の整備をした。山遊びは子ども達にとって、魅力がいっぱいあり異年齢の友達や保育教諭等と一緒にたくさんの発見することができた。 ○交通事故に遭われた子どもさんから「交通事故に気を付けてほしい」と願いを込め、受け継がれている“ひまわりの種”を、地域の方に植え方を教わりながら、ひまわりプロジェクトで植え付けることができた。園の子ども達はその後、時々ひまわり畑に寄って成長を見に行きながら、交通安全についての意識を高めることができた。 ○久美浜ならではの梨の果樹開きに招待していただき、自分たちの手で梨狩りの体験をして、とりたての梨を丸かじりさせていただいた。かじるたびにジューシーでとてもおいしそうでした。地域の方の優しさに触れることができた。 ○海岸の清掃活動の前にツリーハウスに登らせてもらった。海の広さに感動した子どもの姿が多かった。 ○騎馬隊の白馬の大きさに感動しながら乗馬体験させてもらった子ども達、横断歩道の渡り方や左右確認して渡ることの大切さを再確認することができた。 ○久美浜学園で取り組んでいるペットボトルキャップのワクチン運動を行い、海外の貧しい子ども達の力になったことを知る機会となった。
特徴的な活動	 1年ぶりの山あそびを再開し、傾斜を登るチャレンジ！足腰が鍛えられた。  ひまわりの種の撒き方を教えてもらった。どんな花が咲くのかな？  梨狩り体験で自分のとった梨を丸かじりしたよ！かじったらジューって汁がいっぱい！  海岸掃除の前にツリーハウスに登らせてもらい、海を眺めて、「きれい！」と感動していた子ども達。  平安騎馬隊が来てくれて、乗馬体験と交通安全教室をした。馬に乗せてもらって嬉しそうな子ども達。  ペットボトルキャップを集めてワクチンに協力したお礼に、中学生からお礼のボードをいただいた。

久美浜保育所の保育教育

保育理念	・「生き生きと活動できる子どもをめざして」乳幼児期の特性及び発達の過程、保育所保育指針に基づく適切な保育過程で、きめ細やかな保育を進める。 ・集団生活の中で、一人一人の能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性をもった子どもを育成し、安心して子育て・子育てができる環境を整える。
保育目標	「わくわくドキドキ えがおがキラッ☆げんきにあそぼう つながれくみっこ！」 ～身近な人や自然とふれあいながら「やってみたい」「やってみよう」を見付けられる子どもを目指して～
指導の重点	・将来にむけての生き抜く力の基礎を育む。 ・自分の思いや考えを表現し、人と関わる力を養う。 ・地域の自然や様々な人と出会い、関わり、心豊かに意欲的に活動する力を育てる。 ・生活に必要な習慣を身に付け、健康な心と体を育てる。 ・規範意識や道徳性・社会性の芽生えを培う。 ・幼児と小学校児童、職員同士の交流、情報交換や相互理解など積極的な連携を図る。
成果と課題	○子どもの「やりたい」を最も大切に考え、好きな場所を選んで遊ぶことができる環境づくりに取り組んだことで、異年齢の交流ができ、刺激しあったり優しい心を育んだりすることができた。 ○菜園活動や環境整備、焼き芋など地域の方に協力してもらうことで、子ども達に感謝の気持ちや地域の人とのつながりを感じさせることができた。 △運動会や発表会に向けた取組では、子ども主体を心掛けたが、保育士主導的な活動が多くなり、取組内容や計画の立て方など、次年度の課題となった。 ○月 2 回ファミリークリーンデーとして、子ども達が自分たちの生活する環境を整える取組を行った。幼児中心に草取りや雑巾がけを行う活動は子ども達の中で習慣となり、回を重ねるごとに子ども達からどうすべきかを考え行動するようになり意欲が見られた。年間を通して保護者の参加は少なかったが、最後のクリーンデーには多くの参加があり、周知されていることが分かった。次年度は参加しやすくなる工夫をしていきたい。 ○防災、防犯、SDGs など様々な活動を通して、子ども達が生活の中で「自分たちができること」を意識したり行動したりできるようになった。

【地域の人と野菜づくり】



【ファミリークリーンデー月 2 回】



【お父さん先生“英語であそぼう”】



【一年生と秋見つけ“生活科授業体験”】



【久美浜学園「SDGs の取組」】



【交通安全啓発活動】



令和7年度 放課後児童クラブ登録児童数

令和7年4月1日現在

児童クラブ名	峰山放課後児童クラブ	長岡放課後児童クラブ	いさなご放課後児童クラブ	大宮放課後児童クラブ	口大野放課後児童クラブ	網野南放課後児童クラブ	網野北放課後児童クラブ	丹後放課後児童クラブ	弥栄放課後児童クラブ	海部放課後児童クラブ	久美浜放課後児童クラブ
開設年月日	H14.4.5	H19.4.1	H21.4.1	H13.4.1	H26.4.1	H19.4.1	H19.4.2	H18.4.3	H18.4.3	H17.4.18	R4.4.1
開設場所	旧丹波小学校	長岡小学校	いさなご小学校	大宮北保育所	旧口大野保育所	網野南小学校	網野北小学校	丹後地域公民館	旧溝谷保育所	旧海部小学校	久美浜小学校
専用面積	221.76㎡	70.40㎡	126.72㎡(通常期) 190.08(253.97)㎡(長期休み)	152.00㎡	758.93㎡	159.30㎡	159.3㎡	112.42㎡	466.02㎡	203.88㎡	70.00㎡(通常期) 112.0㎡(長期休み)
開設時間	授業終了後～午後6時30分 長期休業期 午前7時30分～午後6時30分 土曜日 午前7時30分～午後6時30分 日曜日・祝日 午前7時30分～午後6時30分	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
休業日	8月18日～8月16日 12月29日～1月4日	日曜・祝日 (峰山にて実施)	(峰山にて実施)	(口大野にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (峰山にて実施)	(網野北にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (峰山にて実施)	(弥栄にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (峰山にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (海部にて実施)	(海部にて実施)
定員数	130(①70②60)	40	55	70	130(65×2支援単位)	70	70	50	50	65	65
登録児童数	計	①92 ②43	計	計	計	計	計	計	計	計	計
	(長期のみ)	①17 ②15	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)
	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
	10 (長期13) 日曜日3 祝日4	2 (長期4)	8 (長期9) ※副主任1含む	6 (長期7)	12 (長期14)	6 (長期7)	5 (長期7)	2 (長期4)	4 (長期6)	4 (長期6)	3 (長期4)
	3	-	-	0	2	1	1	0	2	2	0
	3,000円～6,000円 (土曜日1,200円加算) 日曜日1,回300円	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
	2校	1校	1校	1校	2校	2校	2校	2校	1校	2校	1校
	①18 ②14	0	16	11	①12 ②15	12	7	1	6	7	3
主任支援員											
その他支援員											
送迎車両											
利用料											
対象学校数											
土曜日											

基準面積…児童1人あたり1.65㎡以上

R7.4.1現在登録児童数 865 人

日曜祝日利用登録:24人

令和7年度 子育て支援センター月別登録者・利用者数

峰山

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回あたり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	18	37	39	76	72	81	153	8.5	0
5	20	49	51	100	92	101	193	9.7	0
6	21	53	56	109	72	83	155	7.4	0
7	22	56	59	115	75	87	162	7.4	0
8	17	50	53	103	61	67	128	7.5	0
9	20	53	56	109	85	99	184	9.2	0
10	22	50	54	104	83	96	179	8.1	0
11	18	46	49	95	81	88	169	9.4	0
12	20	46	48	94	74	87	161	8.1	0
1	18	49	52	101	63	73	136	7.6	0
2	18	51	54	105	83	87	170	9.4	0
3	18	58	62	120	99	109	208	11.6	0
合計	232				940	1,058	1,998	8.6	0

大宮南

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回あたり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	18	15	15	30	64	65	129	7.2	0
5	20	15	15	30	70	70	140	7.0	0
6	21	18	19	37	75	76	151	7.2	0
7	22	19	20	39	104	115	219	10.0	0
8	17	17	17	34	65	68	133	7.8	0
9	20	20	20	40	113	116	229	11.5	0
10	22	21	21	42	90	90	180	8.2	0
11	18	22	22	44	74	79	153	8.5	0
12	20	22	22	44	99	103	202	10.1	0
1	18	21	21	42	97	101	198	11.0	0
2	18	21	22	43	97	97	194	10.8	0
3	18	22	22	44	99	102	201	11.2	0
合計	232				1,047	1,082	2,129	9.2	0

大宮北

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回あたり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	18	32	36	68	86	100	186	10.3	1
5	20	34	38	72	95	109	204	10.2	5
6	21	35	40	75	109	141	250	11.9	2
7	22	37	42	79	123	148	271	12.3	0
8	17	37	43	80	87	101	188	11.1	0
9	20	43	50	93	125	151	276	13.8	1
10	22	42	49	91	113	121	234	10.6	1
11	18	40	47	87	98	103	201	11.2	0
12	20	42	49	91	96	104	200	10.0	1
1	18	45	52	97	86	90	176	9.8	0
2	18	50	57	107	120	131	251	13.9	0
3	18	50	58	108	131	143	274	15.2	0
合計	232				1,269	1,442	2,711	11.7	11

網野

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回あたり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	22	15	17	32	104	112	216	9.8	0
5	24	20	23	43	153	164	317	13.2	1
6	23	25	28	53	208	219	427	18.6	0
7	26	29	32	61	217	234	451	17.3	2
8	21	30	33	63	115	118	233	11.1	0
9	24	30	34	64	172	177	349	14.5	1
10	25	35	40	75	179	201	380	15.2	0
11	23	35	39	74	123	133	256	11.1	0
12	24	34	38	72	111	115	226	9.4	0
1	22	37	42	79	113	113	226	10.3	0
2	22	39	45	84	180	189	369	16.8	0
3	22	41	47	88	226	237	463	21.0	0
合計	278				1,901	2,012	3,913	14.1	4

丹後

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回あたり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	11	9	13	22	9	11	20	1.8	0
5	13	9	13	22	11	12	23	1.8	0
6	12	9	13	22	13	16	29	2.4	0
7	14	11	17	28	16	18	34	2.4	0
8	10	11	17	28	17	22	39	3.9	0
9	12	11	13	24	26	30	56	4.7	0
10	14	11	14	25	18	22	40	2.9	0
11	12	10	12	22	5	7	12	1.0	0
12	12	11	13	24	14	15	29	2.4	0
1	10	11	13	24	14	15	29	2.9	0
2	12	11	13	24	11	11	22	1.8	0
3	10	11	13	24	9	11	20	2.0	0
合計	142				163	190	353	2.5	0

弥栄

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回あたり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	10	13	15	28	41	41	82	8.2	0
5	10	15	16	31	28	30	58	5.8	2
6	13	19	20	39	49	51	100	7.7	0
7	13	19	20	39	35	35	70	5.4	0
8	10	17	19	36	27	26	53	5.3	1
9	12	19	22	41	49	58	107	8.9	0
10	12	22	25	47	53	55	108	9.0	0
11	10	23	26	49	34	31	65	6.5	0
12	12	22	25	47	52	52	104	8.7	0
1	11	22	25	47	41	42	83	7.5	0
2	10	23	26	49	22	23	45	4.5	0
3	12	22	24	46	49	55	104	8.7	0
合計	135				480	499	979	7.3	3

かぶと山

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回あたり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	11	10	11	21	24	26	50	4.5	0
5	12	10	11	21	25	25	50	4.2	1
6	12	13	14	27	26	26	52	4.3	0
7	12	12	13	25	31	30	61	5.1	0
8	10	12	13	25	13	13	26	2.6	1
9	12	12	13	25	23	25	48	4.0	0
10	12	12	13	25	24	28	52	4.3	0
11	10	11	12	23	16	16	32	3.2	1
12	12	12	13	25	17	16	33	2.8	0
1	11	12	13	25	14	12	26	2.4	0
2	10	10	11	21	18	20	38	3.8	0
3	11	10	11	21	26	31	57	5.2	1
合計	135				257	268	525	3.9	4

こうりゅう

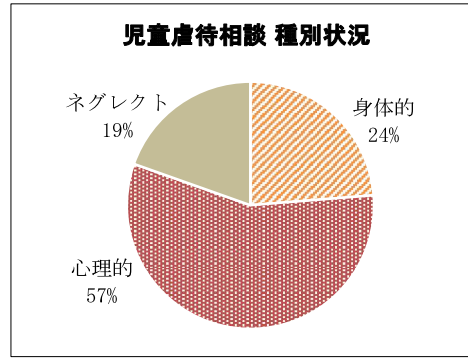
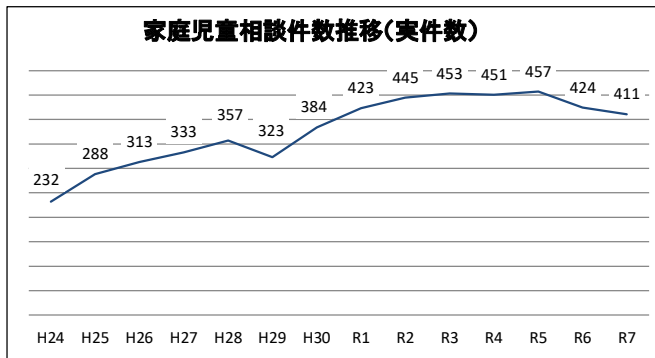
月	実施回数	登録者数			利用者数			1回あたり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	19	10	11	21	39	46	85	4.5	0
5	20	13	14	27	42	49	91	4.6	0
6	21	13	14	27	42	45	87	4.1	1
7	22	13	14	27	49	51	100	4.5	0
8	17	13	14	27	17	19	36	2.1	0
9	20	13	14	27	47	51	98	4.9	0
10	22	13	14	27	38	41	79	3.6	0
11	18	14	15	29	21	24	45	2.5	0
12	20	18	19	37	31	31	62	3.1	0
1	18	18	19	37	25	28	53	2.9	0
2	18	19	20	39	28	32	60	3.3	0
3	18	19	20	39	26	27	53	2.9	0
合計	233				405	444	849	3.6	1

家庭児童相談種別件数(実件数)

相談種別	養育相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談				その他	計
種別 年度	児童虐待相談	その他の相談	保健相談	肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談	その他の相談	
R3	334	113	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	453
R4	321	111	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	4	8	451
R5	327	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15	0	4	25	457
R6	289	90	1	0	0	0	0	0	7	0	0	0	10	2	3	22	424
R7	291	75	3	0	0	0	0	2	5	0	0	0	10	0	0	25	411
全体の割合	70.8%	18.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	6.1%	100.0%

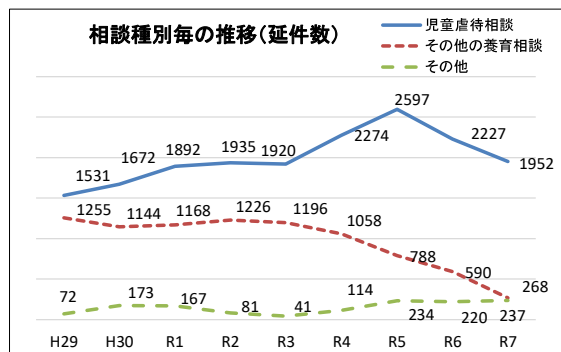
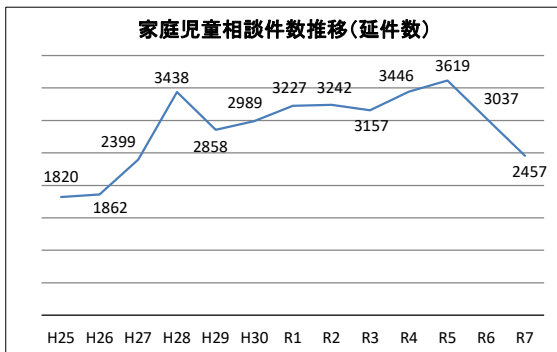
※この表は、市が受付けた件数のうち、年度中に対応した件数を相談の種別にし計上したものです。

※相談の内容が相談種別の2欄以上に該当するときは、その主なものを1欄のみに計上し、同一ケースを2欄以上に重複計上していません。



家庭児童相談種別件数(延件数)

相談種別	養育相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談				その他	計
種別 年度	児童虐待相談	その他の相談	保健相談	肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談	その他の相談	
R3	1920	1196	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	3	21	0	3157
R4	2274	1058	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	7	10	47	3446
R5	2597	788	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	113	0	16	94	3619
R6	2227	590	12	0	0	0	0	0	73	0	0	0	51	17	10	57	3037
R7	1952	268	24	0	0	0	0	6	49	0	0	0	64	0	0	94	2457
全体の割合	79.4%	10.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	3.8%	100.0%



令和 7 年度ヤングケアラー支援事業実施報告

1. ヤングケアラー・コーディネーターの配置

こども家庭センター（子育て支援課内）にヤングケアラー・コーディネーターを配置して相談・支援を行うとともに関係者等への研修や市民の理解を深めるための啓発を行った。

2. ヤングケアラーに関する調査の実施

本市におけるヤングケアラーの実態を把握し、支援を必要とするヤングケアラーとその家族に対する具体的な支援の在り方を検討することを目的にヤングケアラー学校調査を実施した。また、調査実施後に各小中学校に聞き取りを行い、支援が必要な子どもの洗い出しを行った。

- ・ 回 答：市内小中学校 22 校
- ・ 調査期間：令和 7 年 7 月～8 月
- ・ 調査結果：ヤングケアラーとして 22 人（小学生 6 人、中学生 16 人）の報告あり。

3. ヤングケアラー相談カード(こども向け)の配布

ヤングケアラーへの理解と相談窓口の周知を図ることを目的に市内小中学生及び高校生を対象に相談カードを配布した。

- ・ 対象者：市内小学 5 年生から中学 3 年生までの全児童生徒 1,902 人
市内府立高校 4 校（各 50 枚）
- ・ 配布時期：令和 7 年 5 月

4. 普及啓発

ヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげることができるよう、市民を対象に普及啓発活動を行った。

（1）街頭啓発の実施（いじめ防止・こども虐待防止街頭啓発と同日実施）

- ・ 実施日：令和 7 年 11 月 12 日（水） 17 時 30 分～18 時
- ・ 啓発グッズ配布数：300 セット

（2）出前講座の実施

演題：「京丹後市のヤングケアラー支援」

①網野町民生児童委員協議会

- ・ 受講者：網野町民生児童委員 35 人
- ・ 実施日：令和 7 年 8 月 21 日（木） 13 時 30 分～14 時 30 分

②峰山町民生児童委員協議会

- ・ 受講者：峰山町民生児童委員 36 人
- ・ 実施日：令和 7 年 8 月 28 日（木） 13 時 30 分～14 時 30 分